

五 寄宿舎會計簿ヲ備ヘ本舎ニ關スル一切ノ金錢ノ出納ヲ記載シ毎月末ニ於テ決算ノ上主事ノ檢印ヲ受クルコト

六 其他寄宿舎ニ關スル一切ノ事務ヲ行フコト  
第四條 本舎ハ本會々員ニ限リ宿泊セシムルモノトス但相當ノ紹介者ヲ以テ申出テタル者ニ對シテハ詮議ノ上之ヲ許可スルコトヲ得

第五條 傷病者其他公安、風紀ニ關シ同宿者ニ迷惑ヲ及ホス虞アリト認メタルトキハ宿泊ヲ謝絶シ又現ニ宿泊中ノ者トイヘトモ右ノ如キ事由發生シタルトキハ以後ノ宿泊ヲ謝絶スルコトヲ得

第六條 宿泊者ノ引續キ宿泊シ得ヘキ日數ハ二週日以内トス但特別ノ事情アルモノト認メタルトキハ相當日數ヲ限り延

長スルコトヲ得

第七條 宿泊者ハ別ニ定ムル割合ニ依リ宿泊料、食料其他ノ舎費ヲ支拂フヘキモノトス

第八條 宿泊者ハ寄宿舎ニ關スル本會規則ニ準據スヘク尙室ノ制當其他ニ關シテハ本會係員ノ定ムル所ニ從フヘキ者トス

第九條 宿泊者ハ其所持品一切ニ付自ラ保管ノ責ニ任スヘク尙本舎ノ器具其他ヲ毀損シタルトキハ事情ニ依リ之ヲ辨償セシムルコトアルヘシ

第十條 寄宿舎ノ出納ハ總テ特別會計トシ宿泊料及ヒ食料ノ收入ヲ以テ一切ノ經費ヲ支拂シ毎月末ニ於テ剩餘アルトキハ之ヲ積立テ又不足アルトキハ積立金ヲ以テ補ヒ猶不足スルトキハ理事會ノ決議ヲ經テ本會經費中ヨリ補フモノトス